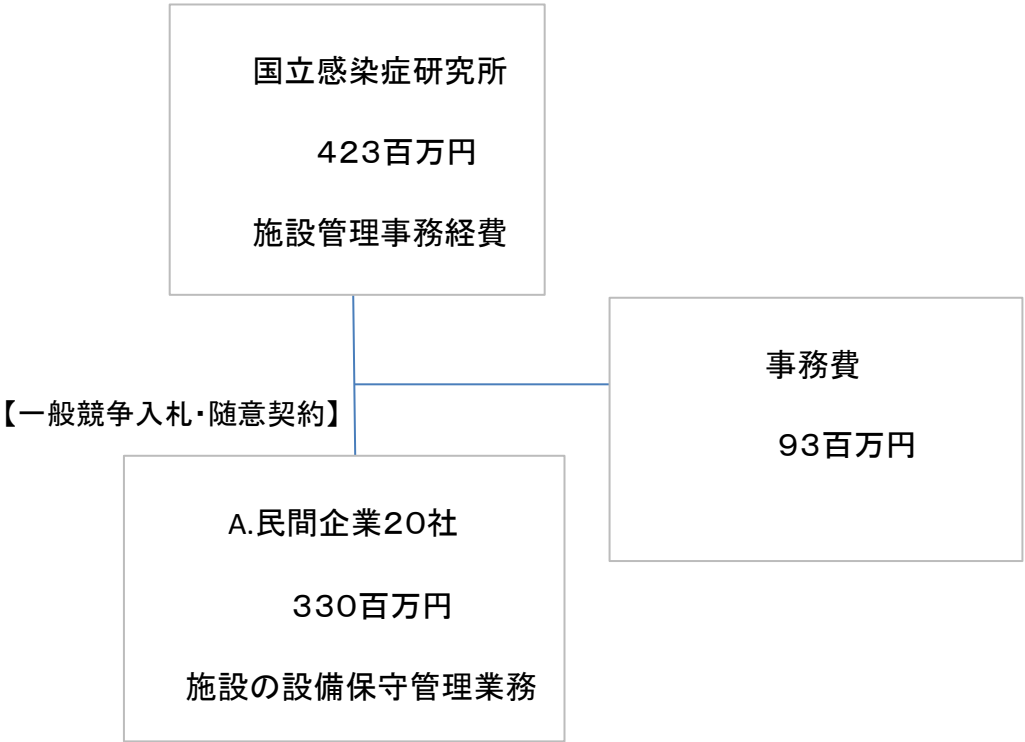


平成 2 3 年行政事業レビューシート (厚生労働省)										
事業名		国立感染症研究所施設管理事務経費		担当部局庁		国立感染症研究所		作成責任者		
事業開始・終了(予定) 年度		昭和57年度		担当課室		総務部会計課		課長 星野 真		
会計区分		一般会計		施策名		VI-3-4 国立試験研究機関の適正かつ効果的な運営を確保する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)		—		関係する計画、通知等		—				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)		村山庁舎における施設整備の維持管理及び運営並びに業務の委託化を図る								
事業概要 (5行程度以内。別添可)		村山庁舎(高度安全実験施設を除く)の設備管理維持、定期点検整備及びフィルター交換等を行うための経費								
実施方法		■直接実施      □業務委託等      □補助      □貸付      □その他								
予算額・執行額 (単位:百万円)				20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
		予算 の 状 況	当初予算	405	435	426	425	421		
			補正予算							
			繰越し等			△ 2	2			
			計	405	435	423	427	421		
		執行額		405	435	423				
		執行率 (%)		100.0%	100.0%	100.0%				
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)		成果指標				単位	20年度	21年度	22年度	目標値 ( 年度 )
		施設の維持、管理のための経費であり、定量的な指標は示せない。			成果実績	—	—	—	—	—
					達成度	%	—	—	—	
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)		活動指標				単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
		施設の維持、管理のための経費であり、定量的な指標は示せない。			活動実績 (当初見込み)	—	—	—	(                      )	(                      )
単位当たりコスト		—                      (円／                      )			算出根拠	—				
平成 2 3 ・ 2 4 年度 予算 内 訳	費 目		23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由					
	光熱水料		177	173	光熱水費の使用量の精査による減					
	庁舎管理費		177	177						
	保守点検費		68	68						
	備品費		3	3						
計		425	421							

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目・	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	－	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	－	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	－	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	－	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	－	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果		村山庁舎に設置された電気設備、機械設備及び給排水衛生設備の運転と正常な運転を維持するために必要な点検、整備、監視並びにその他関連設備の維持に必要な業務を行った。保守点検業務等は会計法に基づき原則一般競争入札により発注しているが、維持管理計画を短期・中期・長期的に分けて検討し、より計画的な発注方法を検討する。	
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善		国立感染症研究所施設管理事務経費について、恒常的に多額の不用が生じているわけではないものの、執行実態を精査のうえ効率化を図ること。	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点（概算要求における反映状況等）			
施設設備にかかる稼働状況の見直しにより電気、ガス、水道、燃料の光熱水費の減が可能であったことから、この点について概算要求への反映を実施。 （反映額：▲4百万円）			
補記（過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			

※平成22年度実績を記入

資金の流れ  
(資金の受け  
取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する) (単  
位: 百万円)



費目・使途  
（「資金の流れ」  
においてブロッ  
クごとに最大の  
金額が支出され  
ている者につい  
て記載する。費  
目と使途の双方  
で実情が分かる  
ように記載）

A.東京ビジネスサービス㈱			E.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
雑役務費	村山庁舎総合管理業務	121			
計		121	計		0
B.			F.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	東京ビジネスサービス(株)	村山庁舎総合管理業務請負	121.27	2	71.82
2	日立プラント建設サービス株式会社	村山庁舎3号棟、6号棟及び9号棟P3実験室設備保守点検業務請負	112.77	1	95.63
3	社団法人予防衛生協会	霊長類等飼育管理業務請負	33.23	1	87.33
4	株式会社東電通	村山庁舎設備保守業務	13.44	1	90.28
5	セオービット株式会社	村山庁舎設備保守業務	8.56	1	86.4
6	川重冷熱工業株式会社	村山庁舎設備保守業務	8.33	1	94.08
7	日立電線ネットワークス株式会社	村山庁舎設備保守業務	7.73	1	84.57
8	横浜エレベータ株式会社	村山庁舎設備保守業務	7.22	1	98.91
9	アイ・ビー・テクノス株式会社	村山庁舎設備保守業務	6.3	2	67
10	株式会社東建社	村山庁舎設備保守業務	6.3	2	98.19